

下阪本学区社会福祉協議会

令和6年度事業計画（案）

基本方針

少子高齢化に益々拍車がかかり、住民の連帯感の希薄化が進む中、下阪本学区のこの街が

※だれもが安心して暮らせる住みよいまち

※みんなが住んでよかったと思えるまち

※ともに喜び助け合って生きていけるまち

となるように住民活動を主体とした福祉のまちづくりに積極的な取り組みをすすめる。

重点目標

地域の福祉力を高めるため

1. 地域福祉ふれあい講座の開催
2. 福祉のまちづくり講座の開催
3. 福祉委員活動の活性化
4. 関係諸団体との連携強化
5. 地域ふれあいサロン活動事業の推進
6. 地域防災・防犯意識の啓発

事業計画

*敬老会の開催

関係諸団体の協力のもと敬老会を開催する

*ふれあい給食の実施

民生委員児童委員を中心に、ネットワーク台帳に登録されている老人などを対象に給食配達サービスの実施

*福祉のまちづくり事業

高齢者を対象に健康講座、つどいを5会場で開催

*広報紙の発行

広報紙を通じ地域福祉への理解を求め、学区社協の活動への参加・協力をよびかける

*福祉委員の研修

市社協が主催する講演会・研修会、比叡ブロック社協福祉委員研修会に積極的に参加、地域福祉ふれあい講座を開催して、福祉の勉強会の実施

*募金活動

共同募金運動、歳末助け合い運動への協力
(街頭募金、大口募金活動)

*児童福祉活動

小学校入学児童へのお祝い品の贈呈